

指定管理者制度導入施設の管理運営実績について(令和元年度)

調査表

施設名	特別史跡公園西都原古墳群
指定管理者	一般財団法人みやざき公園協会
指定期間	平成30年4月1日～令和3年3月31日(3年間)
県所管部課	県土整備部 都市計画課 美しい宮崎づくり推進室

1 施設利用状況

指標	R1	H30	H29	増減理由等
特別史跡公園西都原古墳群 (単位:人)	29,662	37,133	31,999	新型コロナウイルス感染症対策で利用者が外出を自粛したことなどにより減少したと考えられる。
コメント	積極的に周辺施設・地域団体等とのイベントを実施し、地域連携の強化に努め、公園内の資源を最大限利用した取組を行っている。引き続き、利用者増加に繋がる事業の展開が期待される。			

2 施設収支状況

(単位:千円)

収入	R1	H30	H29	支出	R1	H30	H29
指定管理料	27,870	27,594	25,956	人件費	11,449	12,504	9,592
自主事業等	14	19	10	需要費・役務費等	4,538	7,512	6,735
				委託料・使用料等	9,483	4,126	4,917
				経費	3,651	3,000	4,292
				自主事業支出	27	16	62
合計(①)	27,884	27,613	25,966	合計(②)	29,147	27,158	25,598
収支差額(①-②)	-1,264	455	368				
コメント	随時工程を見直しながら作業を実施することで効率的な工程管理を行い、大型機械の導入により作業効果を挙げることで人件費の削減に努めている。						

3 管理運営状況

※下線部分は、令和元年度に新たに取り組んだ内容

事項	実施内容	
維持管理業務	清掃	園内清掃、駐車場清掃、トイレ清掃(午前と午後2回実施)
	保守・点検	浄化槽点検(月1回)、園内施設安全点検(年3回)、照明点検(月15回)
	警備	巡回パトロール、夜間巡回警備、異常気象時巡回
	修繕	西都原公園内漏水修理、各地区トイレ修理
	備品等管理	—
	安全対策	労働災害防止対策会議(月1回)、宮崎市消防局講座(応急手当、救命処理)
	その他	植栽管理業務(樹木、芝、草地、花壇等)、施設維持管理業務(園路、トイレ、駐車場、バリカー等)
企画運営業務	サービス提供体制整備	利用者アンケート調査、公園ポスト(常設意見箱)の設置、ガイドマップ作成・配布、ハザードマップの作成・配布、管理マニュアルの整備、職員研修(接遇)
	イベント等ソフト面充実	春の山野草を食べよう(4月)、ひめ蛸鑑賞会(5月)、昆虫観察会(7月)、ヤマモモ加工体験(中止)、梅ジュースづくり(中止)、野外音楽イベントBRASH博物館deマルシェ(9月)、星空観察会(10月)、神話をたどるウォーキング(中止)、3.11震災を忘れない(中止)
	施設設備等ハード面充実	案内板の修正作業
	その他	自主事業時のアンケート調査、西都原公園連絡会(月1回)
管理運営体制	職員技能研修、防災訓練(心配蘇生法及びAEDの使用について)、個人情報保護教育、管理運営委員会	
コメント	法令遵守の上、適正な管理が図られるとともに、効果的なサービス改善の取組が数多く行われており、利用者満足度調査による評価も高い。適切な人員配置を行うことにより利用者の安全確保に努めていることなど、全般的に施設の管理運営は適切に行われている。	

4 利用者満足度状況(利用者満足度調査、苦情・要望対応)

調査等方法	公園ポスト(常設意見箱)の設置、アンケート
調査結果、主な苦情・要望内容	その対応結果等
古墳に行く園路脇の草が伸びて歩きづらい。	利用状況、草地の成長状況に合わせ定期的に草刈作業を実施した。
駐車場の案内看板が劣化により見えづらい。	案内看板を新しく設置した。

5 総合評価

評価コメント	公園ポスト(常設意見箱)の設置や、「声かけ運動」、アンケートなどにより利用者の満足度やニーズの把握に努めた。また、利用者に安全で快適な公園施設を提供している。
今後の課題と対応	特別史跡公園という管理地の特殊性により、活動内容に一定の制約を受けるが、工夫しながら公園の特徴を生かしたイベント開催が期待される。